



2019年1月30日

各 位

会社名 タカラバイオ株式会社
(コード番号 4974 東証 1部)
本社所在地 滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
代表者 代表取締役社長 仲尾 功一
問合せ先 取締役副社長 松崎 修一郎
TEL (077) 565-6970
URL <http://www.takara-bio.co.jp/>

業績予想の修正および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2018年11月6日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想および2018年5月11日に公表しました2019年3月期の期末配当予想を、本日開催の取締役会において、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2019年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,800	5,000	5,200	3,100	25 74
今回発表予想(B)	35,800	5,200	5,400	3,150	26 16
増減額(B-A)	—	200	200	50	—
増減率(%)	—	4.0	3.8	1.6	—
(ご参考) 前期実績(2018年3月期)	32,312	3,555	3,861	2,335	19 39

(2) 修正の理由

売上高は、キノコ事業譲渡による減少と理化学機器が計画未達となる見込みではありますが、主力の研究用試薬と受託サービスが堅調に推移しており、これをカバーできる見込であることから、全体では前回予想を据え置いております。

一方、販売費及び一般管理費につきましては、全般にわたり抑制に努めることで、計画を下回る見込であります。

この結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想を上回る見込であることから、2018年11月6日に公表した通期の連結業績予想を上方修正するものであります。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正内容

基準日	1株あたり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2018年5月11日公表)		6円00銭	6円00銭
今回修正予想		7円00銭	7円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2018年3月期)	0円00銭	4円50銭	4円50銭

(2) 配当予想の修正理由

当社は、バイオ産業支援・遺伝子医療の各事業における研究開発活動を積極的に実施していくため内部留保の充実に意を用いつつ、株主の皆様への利益還元についても重要な経営課題と位置づけ、経営成績および財政状態を総合的に勘案して利益還元を実施していくことを基本方針としております。具体的には、連結財務諸表における特別損益を加味せずに算出された想定当期純利益の20%程度を目途として剰余金の配当を行う方針であります。

前述の通期連結業績予想数値の上方修正および上記の株主還元方針に基づき、2019年3月期における期末配当予想を1株当たり6円00銭から7円00銭に修正いたします。

なお、2019年3月期の期末配当金につきましては、2019年6月開催予定の第17回定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 業績予想等につきましては、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであります。したがって、実際の業績等は、これらの数値と異なる場合があります。

以 上